新規就農先輩の軌跡 No.119

<2019(R1) 9月掲載>

新規就農者の素顔



氏名:西中 克仁 住所:三田市加茂 年齢:41歳

就農から現在まで

2014年 退職

兵庫楽農生活センター

新規就農駅前講座 受講

兵庫県立農業大学校

就農チャレンジ研修 受講

2015 年 就農

現在に至る

農業経営の状況(現在)

農地: 300a(借地160a)

施設:ビニールハウス3棟700㎡

経営内容:

水稲(山田錦) 4 h a オペレーター 7 h a 黒大豆 6 O a 枝豆 1 8 a 山の芋 3 O a

施設野菜(メロン、パプリカ他) 露地野菜(ブロッコリー他)

労働力:本人、父、母、叔父、妻

出荷先:JA、直壳所



黒大豆のほ場

農業をめざした動機

祖父が突然他界し、父が農業を縮小する話を周りにし始めたのをきっかけに、現状の農業を勉強し、農業者の高齢化により、耕作放棄地が増え、日本の主食である米が、衰退の一途を辿っているのを知った。また、環境問題では、農薬や化学肥料の大量使用で土が衰え、田んぼ生き物が減ってきた事や、環境ホルモンの影響で子供が出来にくくなったり、アトピーの子供が増えている事を知り、安全で安心して食べられる農作物を作りたいと思った。

就農で良かった点、苦労した点

〇良かった点

サラリーマンとは違い、努力に対する見返りが必ずある。ストレスフリーでやりがいを多く感じる

○苦労した点失敗を数多くする人の手が借りたくなるくらい忙しい

後輩へ贈る言葉

努力次第で儲かる成長産業分野である事 を理解して励んでほしい